



沼中だより

学校教育目標：「個」・「心」・「力」

4月号

2025年4月10日発行

逗子市立沼間中学校

校長 熊谷 啓明



○始業式・入学式○

4月7日、新学期がスタートしました。午前中には始業式が行われ、新2・3年生はクラス替えと新しく着任された先生方の紹介がありました。午後からは在校生も参列し、83名の新入生を迎えての入学式が行われました。



〔学校長式辞〕

春のやわらかな日差しに包まれて、桜が美しく咲き誇るこの佳き日に、沼間中学校に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、保護者の皆様、ご来賓の皆様には、ご多用のところご出席いただき、心より御礼申し上げます。

さて、新入生の皆さん。今日から皆さんは沼間中学校の生徒です。期待に胸をふくらませている人もいれば、ちょっと不安を感じている人もいることでしょう。でも、安心してください。先生たちは、皆さんが毎日を笑顔で過ごせるよう、しっかりと支えていきます。

さて、今日は、皆さんに二つのこととお話したいと思います。

まず一つ目は、「自立する」ということです。自立と聞くと、「ひとりでなんでもできること」と思うかもしれませんが、ほんとうの自立は、決して「誰にも頼らずに生きること」ではありません。むしろ、「困ったときに、ちゃんと誰かを頼れること」が大切なのです。困ったとき、悩んだとき、わからないことにぶつかったときは、どうかひとりで抱え込まずに、家族や先生、友だち——周りの人に思い切って相談してみてください。助けを求めることは、決して弱さではありません。それは、自分を大切にする行動であり、自立への大切な一歩なのです。

二つ目は、「仲間をつくる」ということです。沼間中学校は、沼間小学校から進学してくる生徒が多い、いわゆる「一小一中」の学校ですが、他の小学校から入学してきた仲間もいます。出身小学校に関係なく、今日から皆さんは「沼間中学校 39 期生」という一つのチームです。新しいクラス、新しい出会いを大切に、互いに認め合い、支え合う関係を築いていってください。あいさつや「ありがとう」の一言が、きっと素敵なたがりのきっかけになります。一人ひとりが安心して過ごせる、温かい学年をみんなで作っていきましょう。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。

私たち教職員一同、お子様たちが安心して学び、充実した学校生活を送ることができるよう、全力で支えてまいります。そのためには、ご家庭との連携が欠かせません。何かお気づきのことやご心配なことがございましたら、どうぞ遠慮なくご相談ください。ともにお子様の成長を見守っていければ

と思っております。

新入生の皆さんの中学校生活が、笑顔と成長にあふれた毎日となることを心より願って、式辞いたします。

令和7年4月7日

逗子市立沼間中学校 校長 熊谷 啓明



【新入生の言葉】 新入生代表 鈴木 和馬さん

僕は、中学校生活に対してテストや部活などですごくいいイメージをもっています。僕には五つ上の兄がいるので、そのことはよくわかっています。ですから、今から、今まであまりできなかったこととそれについてこれからがんばりたいことを言っていきたいと思うのできいてください。

まず、一つ目は勉強面です。勉強は理科が苦手です。なぜかというと、単語がたくさん出てきて難しいからです。ですが、僕は理科が楽しいから好きです。ですから、これからはそれをいかして理科が得意になりたいです。そして、二番目はスポーツ面で、僕は野球をしていて他のスポーツと一緒にボールが大きくなったりグラウンドが大きくなったりして、まだなれきれていません。ですから、これからはすぐになれて、もっといいプレーをしていきたいです。そして、生活面です。僕は、小学校では学級委員をしていたので、これからは生徒会活動にチャレンジしていきたいです。先生方や先輩方に教わって沼間中学校を盛り上げていきたいです。

沼間中学校39期生一同、目標をもって三年間歩んで行きます。この代はにぎやかでうるさいところもありますが、先生方、先輩方これからよろしくお願いします。

【新入生を歓迎する言葉】 在校生代表 小原弥愛さん

すっかり春の陽気になってきましたね。新入生の皆さん、ご入学、おめでとうございます。並びに、保護者の皆様にも、心より、お祝い申し上げます。在校生一同、心より、歓迎します。

この、沼間中学校の門をくぐったとき、皆さんは、どんな気持ちでしたか？不安、緊張、ワクワク、これからの、中学校生活に、思いを馳せているかもしれません。自分ことですが、私は、二年前の入学式の日、皆さんと同じように緊張と不安を押し隠しながら、朝、制服に袖を通し、そしてこの体育館で新入生代表の方がすごくキラキラ輝いているように見えて、「自分もああなりたい！」と強く思ったのをよく覚えています。

新入生の皆さん、自分が思う理想の中学生像を考えてみてください。いろんな姿が浮かんできたのではないのでしょうか。勉強している姿、生徒会に入って学校の代表として頑張る姿、部活動に全力を注いでいる姿。想像したその姿にこの3年の時を通してなれたら良いのではないのでしょうか。中学生は大変そうだなと思う人や、カッコいいと思ってくれている人もいるかもしれません。勉強についていけるか不安になったり、新しい環境で部活動など新たな試みをするのは心身共に疲れることです。困ったとき、不安なとき、わからないことがあったときは、私たち2年、3年の先輩たちも先生方も助

けてくれる優しい人ばかりです。ぜひ頼って欲しいです。

そしてこの沼間中学校には、やりたいことを全力でサポートしてくださる先生方がたくさんいます。また行事も生徒主体で行うので絶対楽しいです！不安でもきっと大丈夫。39期の皆さんで助け合っていてください。またそれが学年の絆を深められるきっかけにもなります。

行事をととても楽しみにしている人はどのくらいいるでしょうか？定番の体育祭だけでなく、球技大会や昨年度から始まった文化祭、学年でも、自然に関する活動や自分の興味のあるものを調べる総合活動もたくさん行われるところも沼間中学校の魅力の一つです。

話は変わりますが、中学校では小学校と違い、「自ら物事に取り組む姿勢」が大事になってきます。例えば、定期テスト勉強で、テスト二週間前に配られる範囲の内容を自ら計画し、勉強します。夏休みにも宿題は出ない代わりに、自ら予習復習をしたり、前期期末テストに備えたりします。さて、中学生活のイメージはできたでしょうか。想像がついてきた人もまだまいちピンとこない人も、まずは環境に慣れてみる、など小さなステップをたくさん経て、カッコいい中学生になってください！私たち先輩もその手助けをしますし、応援しています！

これから三年間の沼間中学校での生活を楽しんでください！
またぜひ学年関係なく学校全体のみんなと仲良くしてください！

[1学年より]

新年度が始まり、先日は待ちに待った入学式が執り行われました。
新しい環境でのスタートを切った一年生たちの姿に、私たち教職員は感動と喜びを感じています。

入学式では、多くの保護者の皆さまに見守られている中で、堂々と入場してきました。
何人もがその歓びに満ちた笑顔を浮かべていました。初めての制服を着て、緊張した面持ちで登校してきた彼らは、どこか頼もしくもあり、これから共に過ごせることへの期待感が一層高まったことを感じました。お子様たちが新しい級友、先輩と出会い、様々な学びを経験し、
成長していく姿と一緒に見守っていけることに、心から感謝申し上げます。

私たち教職員は、子どもたちが安心して学べる環境を整え、一人ひとりの個性や興味を尊重しながら、学びの楽しさを伝えていくことをお約束いたします。保護者の皆さまにもご協力をお願いしながら、共に子どもたちの成長を支えていければと考えております。

これから一年間、様々な行事や活動を通じて、子どもたちの成長を見守り、
共に楽しんでいきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

新しい仲間たちとの素晴らしい日々が始まります。心温まる一年となりますように。

1学年代表 平元 遼一